

一般企業向け DX推進AI研修

~生産性向上と業務品質の向上を目指して~

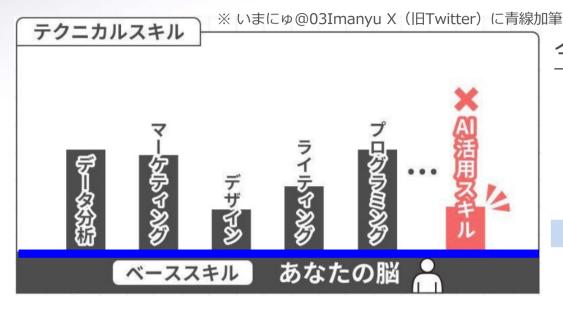
ビジネスファシリテーション・サービス

オープニング

再掲:研修全体の目的

- AIテクニカルスキルの習得
 - ChatGPTを中心とした各種生成AIの具体的な操作方法や、業務プロセスへの活用ノウハウを、学び、考える
- AIベーススキルの習得
 - AIとの対話や思考プロセスを身につけ、業務改善や 新しい発想につなげる土台を整える
- 業務効率化と顧客満足度の向上
- AI全盛時代への準備
 - これからのAI全盛時代に向けて、AIの本質的な活用 方法を経験を通じて学んでいただく
 - "AIをブラックボックスにしない"ことが重要
 - AIに使われるのでなく、AIと共に歩む組織 と人財の在り方を共に考えましょう

AIのテクニカルスキルとベーススキル



今までの考え方

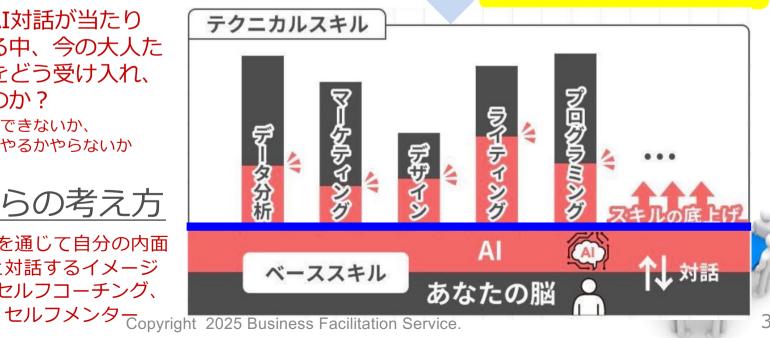
AIはベーススキル

今の子供達はAI対話が当たり 前になってくる中、今の大人た ちはこの状況をどう受け入れ、 順応していくのか?

> できるか、できないか、 ではなく、やるかやらないか

これからの考え方

AIを通じて自分の内面 と対話するイメージ = セルフコーチング、



第1回研修で学んだこと

- オープニング&用語整理
 - DX、IT、AI(生成AI含む)、RPAの基本概念
 - 研修全体の流れ・学習方法の紹介
- 講義パート
 - DX推進とAI活用の考え方
 - 一撃型/対話型プロンプトの基本と作り方→継続
- 演習パート
 - Excel連携(7つの活用、計算式、マクロ)の体験
 - サンプルデータを用いた実践演習
- ディスカッション/ブレーンストーミング
 - 各自の疑問点や業務への応用アイデアの共有
 - 講師からのフィードバック
- まとめ&次回予告(数分)
 - 本日の振り返りとアクションプランの策定
 - 次回テーマ(検索AI活用等)の案内



フォローアップ等で追加で学んだこと

- Clalude
 - カラフルなチラシ
 - ビジネスシーケンス図(業務フロー図)
- ChatGPT
 - 4コマ漫画
 - 各種画像
- Gamma
 - スライド生成



アクションプランの確認

- ・ルーフショット
- ・ムーンショット
- 気づきと学びのシェア
 - お一人2分程度
 - 1) ルーフとムーンの進捗率
 - ・ご自身の感覚でOK。一言で簡潔に。
 - 2) やってみて気づいたこと、学んだこと:重要
 - 達成できた、できなかったより、「できた」「できなかった」ことから「何に気づき、そこから何を学んだか」
 - 例)「毎回〇〇だなぁ…つまり?」
 - 例) 「今回はOOだった。ということは? |

(変更) この1ヶ月の 振り返り

今回のテーマ

- 第1回:業務におけるDX化の基本と生成AI プロンプトの作り方、データ入力支援
- 第2回:検索AIの活用(情報収集と分析)
- ・第3回:文書作成・ビジュアル表現
- ・第4回:プレゼン資料作成
- 第5回:カスタムGPT活用
- 第6回:情報管理とDX計画、これからのAI について

第2回の事前準備(済)

- A) 検索AIの基本の使い方がわかるYouTubeの動画を 見ておいてください。視聴時間は15分ほどです。
 - 『流行りのAI検索エンジン「Felo」「Perplexity」 「Genspark」徹底比較~どれが良い?』
 - https://www.youtube.com/watch?v=U3Yz3yHhsc0&t=810
 s (提供: KEITO【AI&WEB ch】)
- B) 下記のリンクから、3つの検索AIの無料アカウントを作成しておいてください。
 - Perplexityの無料版アカウント作成
 - https://www.perplexity.ai/
 - Felo.AIの無料版アカウント作成
 - https://felo.ai/
 - Gensparkの無料版アカウント作成
 - https://www.genspark.ai/
- C) データ利用拒否設定 *必須



今日の用語

第1回

- DX (Digital Transformation) /デジタル技術における改革の概念
- IT(Information Technology:情報技術)/DXの基盤技術
- RPA (Robotic Process Automation) /自動化された定型業務
- AI (Artificial Intelligence:人工知能)/人間のような不定形業務
- 生成AI (Generative AI) /コンテンツを生成するAI技術
- AIエージェント (AI Agent) /自律的にタスクを実行するAIシステム

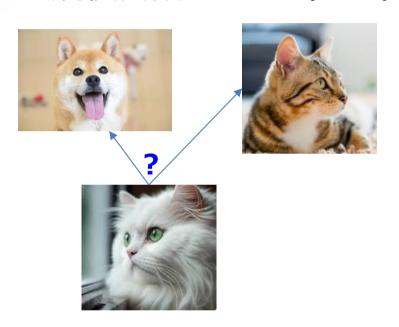
第2回

- LLM (Large Language Model: 大規模言語モデル)
 - 言語モデル、単にモデルということもある
- 推論 (inference)
- ノリンネーション (hallucination: 誤生成)
- Deep Research
- AIエージェント



どうやって生成AIは回答を生成しているのか?

大規模言語モデル(LLM)



- ✓ 「ChatGPTが嘘をつく」 とは? (ハルシネーション)
- ✓ 「トレーニングデータ」 に使われるとは?



ChatGPT・AI活用コミュニティ ~Exploring the future living with Al~

高橋 浩·23時間·€

昨年末、ニューヨークタイトズがOpenAlとMicrosoftを著作権侵害で提訴した。

ChatGPTの事前トレーニング用データにニューヨークタイムズのニュースコンテン ツ(数百万本)が無断使用されたとの訴え。

いよいよ「牛成AIと著作権」を巡る争いが開始された。このような訴えが起こるの も生成AIが従来のビジネス環境を抜本的に変革すると皆が考えているからだろう。

そんなことから、様子がまだよく分からない状況ではあるが、ChatGPT時代のビジ ネスモデル論をまとめてみた。

https://www.docswell.com/.../545.../5ENM76-2024-01-15-211853



Facebook ChatGPT・AI活用コミュニティより



復習:プランの中の様々なモデル

- ※ AIは様々な能力や特徴を持っており、モデルとして区別している。
- ※ モデルは常に進化しており、下記は2025年2月7日時点。
- ChatGPT Plusプラン:月額22\$
 - GPT-4o ※ 多機能だがAIとしてのレベルは高くない
 - OpenAI o1
- ※ 能力は高いが機能(ファイル読込、画像生成な
 - OpenAI o3-mini、o3-mini-high ※ miniとは?
- ChatGPT Proプラン:月額220\$
 - Open AI o1 Pro
- ChatGPT Teamプラン:月額33\$
 - チーム、組織の中でクローズで使用するためのプラン

ビジネスで使う上ではまず最低限、「GPT-4o」と「OpenAI o1、o3」を目的に合わせて使い分けられるようにしましょう!また、他の生成AIも無料の範囲で賢く使いましょう!

- ✓ GPT-4.5登場(日本語改善、共感性が向上
- 新着情報
- ✓ 年間プランがなくなり月額のみで消費税
 - ✓ GPTシリーズとoシリーズ。いずれGPT-5に統合

GPT-4.1登場

ど)は多くない

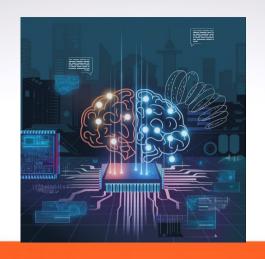
本日のプログラム

- オープニング
 - これまでの振り返り
 - 今日の用語
- 講義1:検索AIとは★
 - Web検索の有る無しを体験
- 講義2:生成AIにおける推論とは★
 - 一般的な推論と生成AIの推論
- 講義3: ChatGPT o3-mini/mini-high
- 演習1:o3-mini/mini-highの『検索×推論』機能の使い方
- 講義4: Deep Research★
- 演習2: Deep Researchを使ってみる
 - Perplexityを使ってみる
 - Felo.Alを使ってみる(後日?)
 - Gensparkを使ってみる(後日?)
- まとめ
 - 検索専門AIのDeep Researth
 - 検索AIがあると何が嬉しいか?
- クロージング
 - 生成AIの激しい進化の中での私たちのあり方
 - クリティカル思考
 - 人とAIの共創における心得
 - アクションプランの策定

- ※ 休憩は途中で10分程度 取ります
- ※ 一部スライドに修正がある 場合があります

業務の違いやChatGPT活用 経験による理解度の差は、随 時フォローさせて頂きます (研修中、研修後)





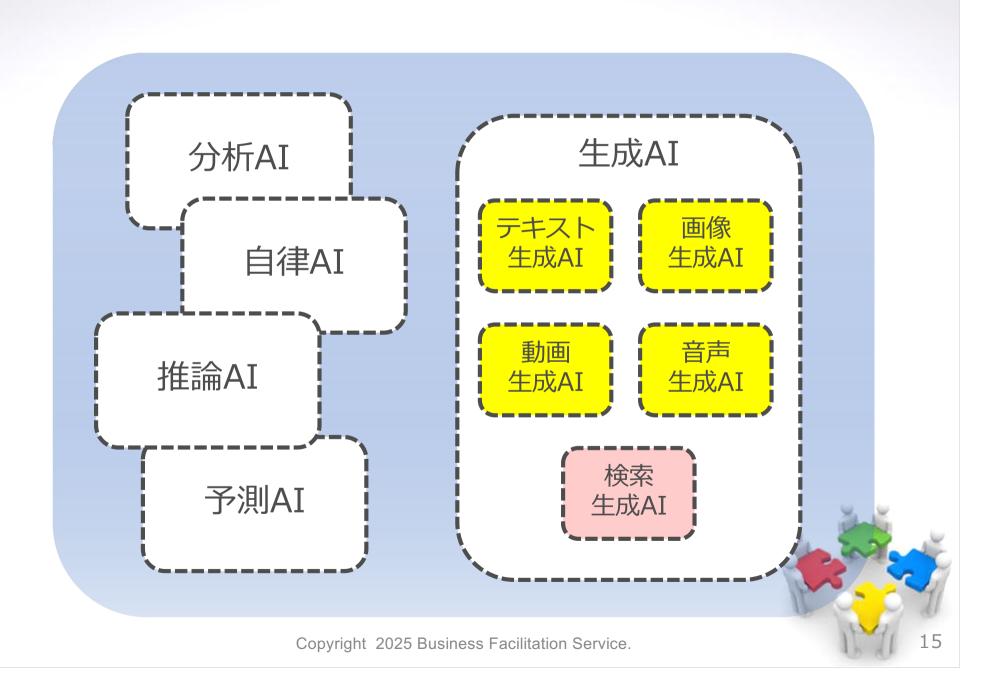
DX推進AI研修 第2回 検索AIの活用(情報収集と分析)

日時: 2025年4月16日 8時~12時

場所:オンライン(Zoom)

講義:検索AIとは

復習:生成AIの種類

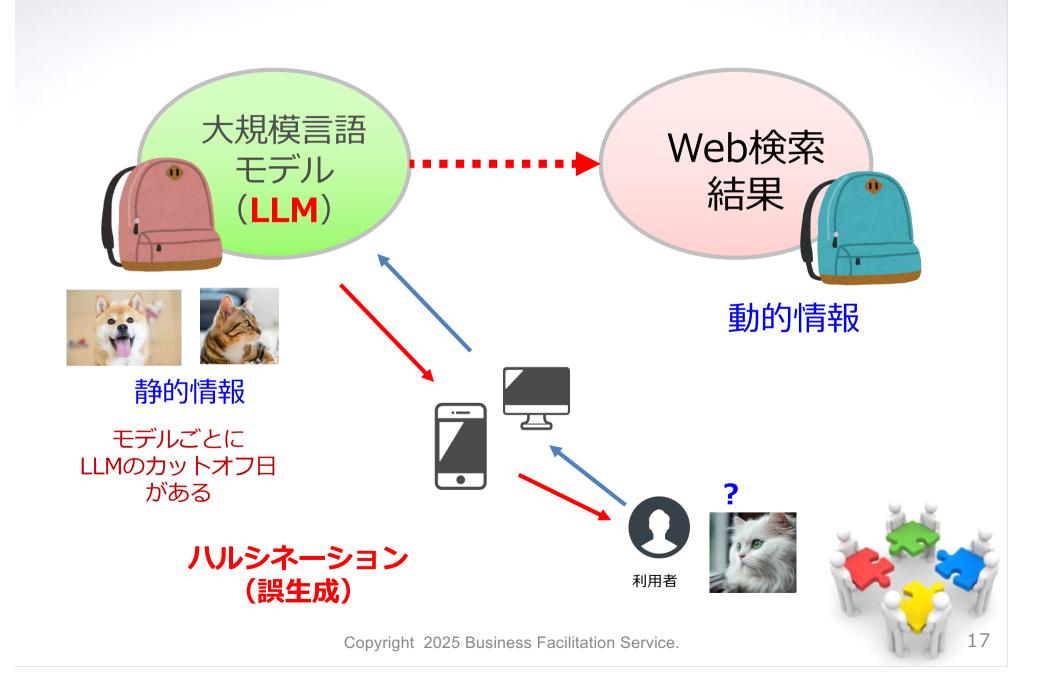


Web検索の有る無しを体験しましょう

- LLMのカットオフ日を確認してみましょう
 - GPT-4 (無料版)
 - GPT-4o (有料版)
- 「あなたのLLMのカット オフ日はいつですか?」

- o1 (有料版) ★
- o3-mini-high (有料版) ★
- ChatGPTの通常機能による生成
 - o1に今の総理大臣を聞いてみる
- ChatGPTのWeb検索からの生成
 - o3-mini-highに今の総理大臣を聞いてみる

検索AIの仕組み



情報検索の移り変わり

段階	代表例	役割	メリット
Web検索	Google検索	広範な情報収集と概要の 把握	網羅性が高く、多様な情 報源から情報を得られる
AI検索	GPT-4oなど	自然言語での問い合わせ に対してコンテキストに 沿った回答を提供	ユーザーの意図を深く理解し、会話形式で情報を 補完できる
AI検索×推論	o3-mini/mini-highなど	検索結果に基づいた推論 で、具体的な答えや関連 情報を導出	表面的な情報に加え、背景や論理的なつながりを 考慮できる
AI検索 ×Deep Research ×推論	ChatGPT Deep Research Google Deep Research Perplexity Deep Research Genspark Deep Research Felo.AI Deep Research	専門的・詳細な情報を深 掘りし、複雑な問いや分 析に対応	高度な専門知識と複数の 情報源を統合し、精度の 高いリサーチが可能

非常に ざっくりした 流れ



講義: 生成AIにおける推論とは

一般的な推論と生成AIの推論

- 一般的な推論の定義
 - すでに知っている事実や情報から、新しい結論を考える思考プロセス。 例)「Aさんは毎朝7時に家を出る。今日は7時30分になっても家の前を通 らない」 → 「Aさんは今日、遅刻しそうだな」と推論。名探偵コナン。
- 生成AIにおける推論なし(GPT-40※注)と推論あり(OpenAI o1)
 - 共通点:多くのデータから学んだパターンをもとに、ユーザの質問や指示に対して「一番ありそうな答え」を選び出して返す。
 - **GPT-4o (推論しない) の場合:**過去に学んだ情報の中から、すぐに最も適当な答えを選んで出力する。短い時間で瞬時に「これだ!」とパターンを探し出して答えを作るような働き。たとえば、「サッカーのルールは?」という質問に対して、以前読んだたくさんの文章から、素早くサッカーのルールを説明する文章を生成する。このプロセスは、速さと効率を重視している。
 - OpenAI o1 (推論する) の場合:同じように学習した情報を活用するが、答えを出す前により多くの情報をしっかりと確認し、深く考える時間を取る。つまり、答えの裏側にある「考えた過程」をある程度見せ、より正確な回答を導くためにじっくり分析した結果を出す。たとえば、複雑な質問に対して、情報を段階的に整理しながら答えを作り上げるので、結果としてより詳細で納得しやすい説明が得られる。

どちらも学習データのパターンに基づいて答えを作すが、GPT-4oはスピード重視で「すぐにこれだ!」という答えを返すのに対し、OpenAI o1はもう少し時間をかけて、丁寧に検証した結果を出す点が特徴。

注:最近はGPT-4oも推論を始めたっぽい

推論の有無の違いを示すための5つの選択基準

1. 深さ: 浅い処理 vs 深い分析

- **浅い処理:**簡単なタスクや表面的な情報処理に最適。応答速度を重視し、計算負荷が軽いため、短時間で結果を得ることができる。
- **深い分析:**複雑な問題解決や多層的な推論が求められる状況に向いている。より多くの計算リソースを用い、精度の高い詳細な分析が可能。
- 2. 出力の説明責任:ブラックボックス vs 透明性
- 3. 意思決定の速度: 即時性 vs 熟慮性
- 4. データの性質: 構造化 vs 非構造化
 - **構造化:** 定型的なフォーマット(例:表形式のデータ、ラベル付き情報)に対して、効率的かつ高速に処理することが可能。
 - **非構造化:**自然言語テキスト、画像、音声など、形式が一定でない情報に対して柔軟な解析を行う。より複雑なデータのパターン認識や意味抽出が求められる場合に有効。

5. リスク許容度:標準的 vs クリティカル

- **標準的:** 一般的な使用ケースにおいて、バランスの取れたパフォーマンスとリスク管理を 提供。多少の誤差や不確実性があっても、通常の運用には問題が生じにくい設定。
- **クリティカル**: エラーが致命的な影響を及ぼす可能性がある状況では、リスクを最小限に抑えるために、より厳格な安全基準や正確性を追求する設計が求められる。

これらの基準に基づいて、用途や要求に合わせたモデル(例えば、GPT-4oは即時性や構造化データ処理に優れ、o1は深い分析や透明性が必要な場合に適しているなど)の選択が行われる。

講義: ChatGPT o3-mini/mini-highモデル

ChatGPT o3-mini/mini-highとは

- o3-mini/mini-highモデルとは ※以降モデルは省略
 - OpenAI社が開発した最新の小型推論モデル
 - 数学、科学、コーティングに強い
- o3-mini/mini-highの特徴
 - o3-mini:現状最速、無料版でも利用可能(利用制限あり)。o1以下。 ※ Deep Seek(開発元中国)を意識?
 - o3-mini-high: o1以上の性能?コーディングタスクに優れている。 無料では使えない。
 - o3-mini/mini-high共に検索機能あり ※ o1にはなし
- o3モデル:o1の上位モデル(未発表)
 - o1 Pro版 (月額200ドル) のDeep Research機能で使われているという噂
- o1は推論するがWeb検索はできない
 - 結果、現状、 o3-mini/mini-highでしか検索×推論機能は使えない
 - 無料版も回数制限付きで使えるが、GPT-4oでは使えない?

演習:o3-mini/mini-highの 『検索×推論』機能の使い方

(「検索×推論」以外の使い方は別の回で行う予定です)

初期画面



補足

- 推論のプロセスを見せてくれる
- 文中に出典元を明示してくれる
 - 「文末でまとめて」と言えば対応してくれる
- 必要であれば確認の質問もしてくれる
- 最後でも「参考文献」として出所をまとめてくれる
- 特定の文書(PDFなど)を読み込ませ、Web検索と組み合わせてレポート作成も可



無料プランの「推論×検索」

• 制限付きで可能



しかし、、、 GPT-4o(有料版)では推論はできない??



が、いつ、どう、変わるかわからない!





(休憩)

Deep Researth

一般的な検索AI

【リアルタイムのWeb検索×推論→テキスト生成】

- ChatGPT機能の一部としての検索機能
 - − GPT-4o ※推論機能なし
 - o3-mini/o3-mini-high ※o1にはWeb検索機能なし
- 検索専門AI
 - Perplexity (パープレキシティ): 2022年12月リリース
 - Felo.AI (フェロ): 2023年リリース
 - GenSpark(ジェンスパーク): 2024年



生成AIのDeep Researthとは

Genspark調べ

- 従来の検索機能を超えて、ユーザーが指定した調査 タスクに基づき、AIが複数の情報源から自動で情報 を収集し、整理・分析して詳細なレポートを生成す る機能。
- この技術は特にビジネスリサーチや学術研究において時間を大幅に短縮し、効率的な情報収集を可能にする。
- 高度な調査能力を備えたAIツールとして、専門家レベルの知的作業を支援することを目的としている。

Perplexity調べ

 https://www.perplexity.ai/search/masusheng-chengainodeep-resea-KAJyLjclSkiJ2f_Ubqzklg

Deep Researthの種類

- 総合型生成AI (ChatGPTなど) 中のDeep Researth
 - ChatGPT Deep Research: 月額200ドル
 - Google Deep Research: 今回の総合型生成AIは
 ChatGPT中心。だが大変注目のAIであることは確か。
 ChatGPTではできないことはGoogleのGeminiを使用。
- 検索専用AI内のDeep Researth
 - Perplexity: Pro版
 - GenSpark
 - Felo.AI



準備

- Perplexityの無料版アカウント作成
 - https://www.perplexity.ai/
- Felo.AIの無料版アカウント作成
 - https://felo.ai/
- Gensparkの無料版アカウント作成
 - https://www.genspark.ai/



演習: Perplexity

特徵

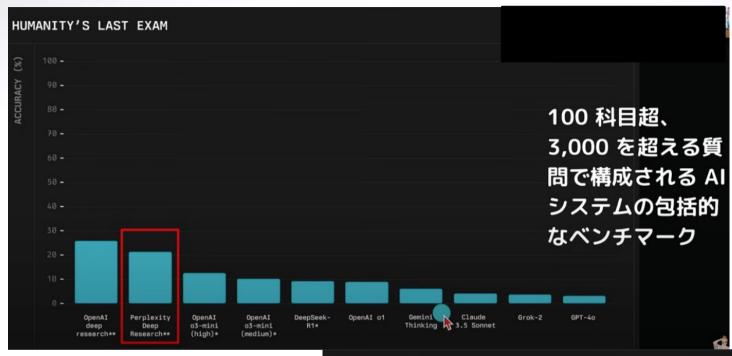
- ・無料でも使用可能(1日5回まで)
- アウトプットが速い(他に比べて)
- エクスポートや共有が簡単

【無料で使える!】「Perplexity Deep Research」爆誕!全自動リサーチ機能が超高速なので 徹底解説。vs 「ChatGPT Deep Research」も検証

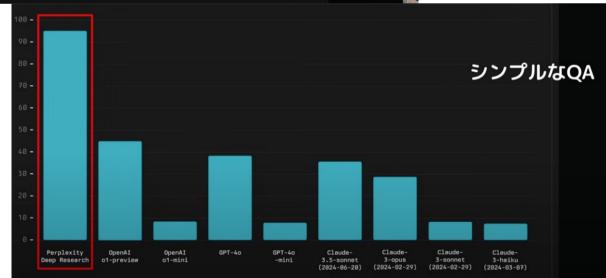




ベンチマーク



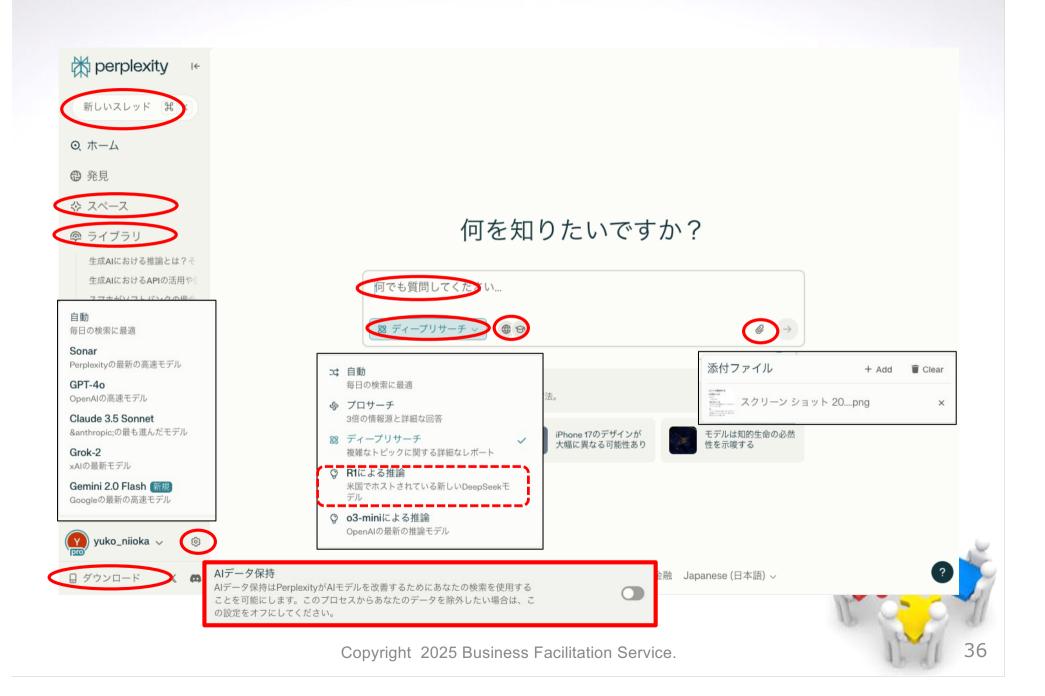
一時的なショットなの であまり真剣に考えな くて良いです。



【無料で使える!】「Perplexity Deep Research」爆誕!全自動リサーチ機能が超高速なので 徹底解説。vs 「ChatGPT Deep Research」も検証



検索の初期画面



難易度:最難関のプロンプト例

以下は、社労士業務においてネット検索を活用し、複雑な調査や分析を依頼するためのプロンプト例4種類です。(o3-mini-high生成)

【プロンプト例1:労働基準法・判例分析の動向調査】

- 「最新の労働基準法に関する公文書や判例情報をネット上から収集し、過去5年間の主要な改正点、判例の傾向、及びその背景にある社会的要因を抽出してください。各改正点ごとに、具体的な事例とともに、今後の法改正予測も含めた詳細な分析レポートを作成してください。」

【プロンプト例2:社会保険制度統計データの整合性評価】

- 「国や自治体が公表している社会保険に関する統計データ(例:健康保険、厚生年金保険、雇用保険等)を複数の公文書から抽出し、データ間の整合性や相違点を解析してください。さらに、これらのデータが示す現状と、企業の労務管理における実際の運用とのギャップについて、考察を加えたレポートを作成してください。」

【プロンプト例3: 労災保険事例の傾向とリスク分析】

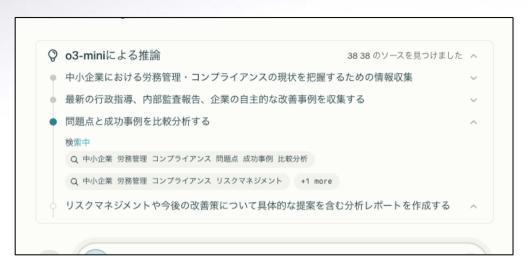
- 「過去5年間の労災保険に関連する公文書や各種報告書から、事例データを抽出し、労災発生の傾向、原因分析、及びその結果企業が抱えるリスクを整理してください。さらに、各事例において採られた対応策の効果や改善会地について、統計データも踏まえた包括的な分析レポートを作成してください。」

【プロンプト例4:中小企業労務管理とコンプライアンス実態の統合分析】

「中小企業における労務管理・コンプライアンスの現状について、各自治体や労働局、関連白書等の公文書を基に情報を収集してください。特に、最新の行政指導、内部監査報告、及び企業の自主的な改善事例を統合し、問題点と成功事例を比較した上で、リスクマネジメントや今後の改善策について具体的な提案を含む分析レポートを作成してください。」

これらのプロンプトは、各テーマごとに公文書や統計データ、事例報告書などの多角的な情報源を ネット検索で収集し、専門的な分析を行うための指示内容となっています。各プロンプトは、調査 対象・分析項目・求めるアウトプット(レポート)の内容を明確に記載しているため、より具体的 な結果を得ることが期待できます。

実行中の例

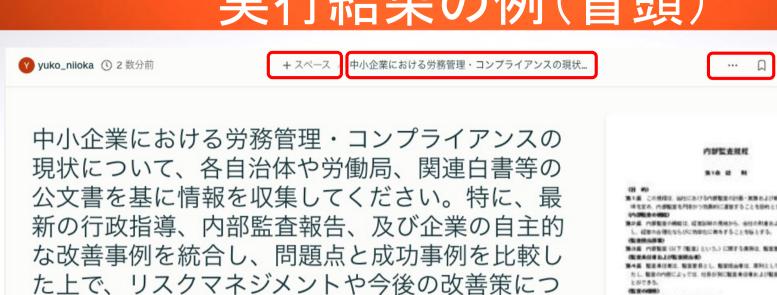








実行結果の例(冒頭)



いて具体的な提案を含む分析レポートを作成して

ください。

中小企業における労務管理・コンプライアンスの現状分析と戦略 的改善策



第1条 この形像名 お付けるけられば物面の計画・実施をよび検索に関する他の形 様を定め、内側を変を円すがり効果的に重要することを訪めとする。 BOE OFFICERS STREET, S 第4条 内部製造 (以下)を担けという。) に関する条件は、複合素がこれを経過する BAR BERGER BEFREL BERGER RRELIEBREFS, O かし、職業の内容によっては、対象が同じ職業をは確かよけ職業的必要を指定するこ (SERVICE) NIS RECORD POLICES. 東京教育は、東京日より知识の連門は安かは正かつがあてあるの苦かを教育する ACCES. (z) teenhotes ₪ もっと見る 中小企業の 日 動画を検索 ■ 画像を生成する

39

Copyright 2025 Business Facilitation Service.

実行結果の例(文末)



+ スペース / 中小企業における労務管理・コンプライアンスの現状...

- デュアルトレーニング制度:地域の専門学校と連携し、実務研修と座学を組み合わせたプログラムを開発 7 11。修了者には企業が採用義務を負う代わり、人件費の15%を助成。
- シニア人材の再活用:定年後再雇用者を「コンプライアンス・オンブズマン」として配置し、若手社員への指導役を担わせる 11 15 。

結論:持続可能な労務管理への転換

中小企業の労務管理改革は、単なる法令遵守の域を超え、人的資本の最適化を通じた企業価値向上が必須である。成功企業に共通する要素は、(1)経営陣のコミットメント、(2)デジタルツールの戦的活用、(3)継続的な改善サイクルの確立、の3点である 30 8 15。今後は、AIを活用した予測型コンプライアンス・システムの普及が進み、労働データの分析から潜在リスクを事前検知する仕組みが不可欠となる。行政・産業界・教育機関が連携し、中小企業が人的資本経営を実践できる生態系の構築が急務である。

⇒ 共有

エクスポート

□ 書き直す

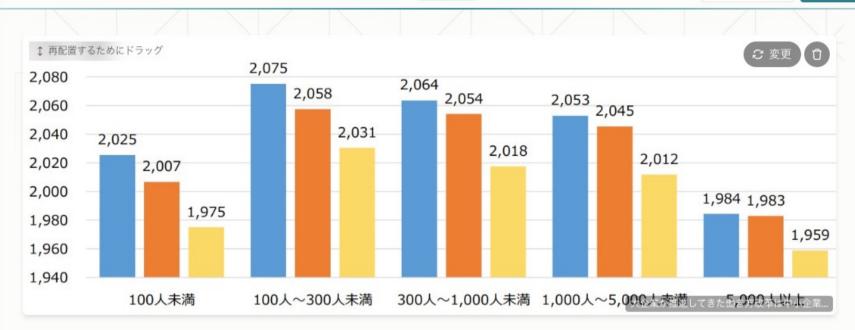


➡ 関連

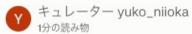
⇔ 共有 + スペースに追加 ス ページに変換 ① スレッドを削除 BYE CORDER MICHIGANISM COMBANISM SERVICES MERA MERREPROVINGNIEFFACERBOSTA CAMPBER CARRO 第2届 内部報告の例如は、収室別知の現地から、会社の利用おより実務を表定に把握 し、経験の会様なならびに物理などあるすることがあまする。 **GLEROUS** MAK PARKE OUT THE LOOK DESPONDE MEMORIAL TO (株式の単位となり、大学の単位を表) NAS RESIDES REPORT, REPORTS BRILLINGERAL FO. A. かし、職業の内容によっては、均長が同じ職業素が考えより職業的会者も会長するこ HETES. (E2498) 第四条 数百の保険に かのとおりとする。 (1) MINER 京都教育は、京都おより知識の資料に従い過ぎかつがあてあるのどかを教育する ROTES. (2) Hemitolin manife and C. CARLITERATION CONTROLLED AND CONT Control of the Contro + MERSTN-HAME 284.205 ■もっと見る 中小企業の FB 動画を検索 ■ 画像を生成する

(サンプル)





中小企業の労務管理とコンプラ イアンス®



□ レイアウト (2) 編集

中小企業の労務管理とコンプライアンスに関する課題が浮き彫りになる中、多くの企業が法 令遵守と効率的な労務管理の両立に苦心しています。違法な長時間労働や助成金の不正受 給、ハラスメント問題など、様々なリスクに直面する中小企業にとって、適切な対策と改善 策の実施が急務となっています。

+ セクションを追加

+ セクションを挿入

イントロダクション

Current Challenges in SME Compliance Successful Compliance Case Studies Proposed Risk Management Strategies Conclusion: Path to Improvement



Deep Research用のプロンプト

- ChatGPTのo1やo3-mini-highに作ってもらう
 - 「~についてのDeep Research用のプロンプトを 作って下さい」



何度かやりとりして自分が欲しいDeep Research用のプロンプトを作ってもらいましょう

●プロンプトジェネレーター https://docs.google.com/document/d/1HRMJm zPaWmKOuKfXygEHCDke6ENeqdcF00jLk--D3ZM/edit?usp=sharing

演習:Felo.AI

Felo.AIの特徴

- 開発元が日本企業
- スライド生成
- ・マインドマップ
- Notion、Canvaとの連携 (本質的な機能ではない)



演習: Genspark

ディープリサーチ



まとめ 検索専門AIのDeep Researth

情報古い (6ヶ月前)

AI アシスタント比較

KEITO【AI&... チャンネル登録...

メンバーになる

△ 登録済み ∨

△ 395 √

Perplexity

シンプルで直轄的、効率的な情報アクセス

月額: \$20 (約3,000円)

ソフトバンクユー ザーは1年間無料

Genspark

機能性が高く信頼度が高い、専門的なタスクに最適

月額: 無料 今は有料

Felo

多機能で複数のタスクを同時に行える、柔軟な使用体

月額: 2,099円

機能	Perplexity	Genspark	Felo
利用可能なAIモデル	最新AIモデル(GPT-4、Claude3.5)	オリジナルの複合モデル	最新AIモデル(GPT-4、Claude3.5)
画像生成	~	×	~
スライド作成機能	×	×	
マインドマップ作成	×	×	
ファクトチェック機能	×		×
アプリ対応	~	×	~
画像検索	~	~	~
YouTube動画検索	~	~	~
記事ページ作成		$\overline{\mathbf{V}}$	×
SNS検索	~	×	V

3ヶ月前の比較

- Perplexity、Genspark、Feloのそれぞれの 特長と進化の方向性とは?
 - https://www.youtube.com/watch?v=dOO4
 XLo9kTc

 池田朋弘のワーク実況_リモ研サブチャ...
 チャンネル登録者数 1.35万人



https://mapify.so/share-link/yv7VDq9eJ4



参考:使用感

Perplexity

- 賢い、Wikipediaみたい、連続検索ができる、 PCでじっくり、深まる
- フォロー質問がいけてない

Felo

- 楽しい、Google検索の延長でUIに違和感がない、 スマホでサクサク、仕事以外でも気軽にいろい ろ聞ける、フォロー質問に興味が沸く、広がる、 情報収集

Genspark

- ファクトチェックができる



検索AIがあると何が嬉しいか?

・誤生成(ハルシネーション)防止の重要性

- 生成AIにおける誤生成(誤情報や不正確なコンテンツの生成)は、 ユーザーの信頼を損なう重大な問題です。特に情報収集や業務において、正確性が求められる場面では、誤生成のリスクを最小限に抑えることが不可欠です。

・ 検索機能付き生成AIのメリット

- 検索機能が搭載された生成AIは、リアルタイムで最新の情報を取得し、それに基づいてコンテンツを生成するため、誤生成の可能性を低減できます。例えば、FeloやPerplexityといったAIは、インターネットからの最新データを活用し、情報の正確性を高めています。

ChatGPTなどの従来AIとの違い

- 従来の生成AIであるChatGPTは、大量の固定データセットを基に学習しているため、最新の情報に基づく回答が困難です。そのため、最新の出来事や変化に対する誤生成が発生しやすいという課題があります

社内での用途は?

• どんな時に使いますか?



検索用プロンプト作成

- 基本のプロンプト: o1やo3-mini-highに話しかける。
 - 「~したいんだけどどうしたらいい?プロンプト作って。」
- 関連質問(プロンプト):講師の例
 - 私の指示をどう理解しましたか?

次回

- 作業に入る前に私に質問はありますか?
- あなたが作成した上記のレポートの自己採点をして下さい。その際の判断基準も明確にして。
- もっと良い結果を出すための改善点は?そしてそれを実行して、さらに自己採点して。
 - 逆に焦点がぼやけることもあるので自分で見極める。
- このレポートはあなた的に難易度はどのくらい?
- 私は〇〇と思うけどどう?
- ハルシネーションがあるとすればどこ?
- 実際には専門家である皆さんがエッジの効いた 指示・質問をして下さい。



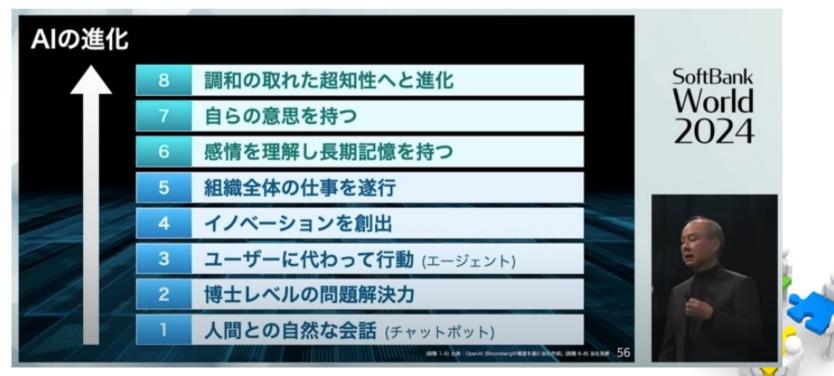
AIエージェント時代に向けて

各社のAIエージェントに向けての動き

- Open AI社 『Operator』
- Genspark 『スーパーエージェント』
- Felo.AI 「Felo Agent」

次回

• その他…



クロージング

「ChatGPTの業務活用効果」に関する調査

米国の経営大学院ハーバード・ビジネス・スクール(HBS)や米ボストン・コンサルティング・グループ(BCG)などとの共同調査

- https://gendai.media/articles/-/123074?imp=0
- BCGコンサルタントを2つのグループに分け、異なる種類の仕事 (ChatGPT「GPT-4」)を割り当て
 - A.「創造的な仕事 (creative job)」 (385人)
 - B.「分析的な仕事(analytical job)」 (373人)

注意: GPT-4のみ

での調査

✓ 1つの見方として

創造的な仕事 ✓ クォリティ ✓ スピード



分析的な仕事 ✓ クォリティ ✓ スピード



比較的業務経験の浅い頭脳 労働者の方が、より大きな プラス効果を発揮 分析的な業務にはChatGPT など生成AIはマイナスに 作用することが判明



(続き)

- うっかりこれに依存する癖がついてしまえば、頭脳労働者の創造性など知的能力を減退させる恐れもある
- 一方、今回の調査に協力したBCGのような企業側の立場からは、 ChatGPTのような生成AIは「組織的・技術的な投資を最小限に抑えて、頭脳労働者の生産性や仕事のクォリティを 高める上で極めて効果的なツール」と見ることができる。
- 生成AIの**得意領域と不得意領域を正確に見極める**ことが、 これからの企業にとって重要な課題
- 両者の境界線はOpenAIやマイクロソフト、グーグルなど「生成 AIの開発企業」が予め指定できるものではなく、むしろ生成AIを 導入する「ユーザー企業」側が半ば経験的に判定・識別 していくしかない

生成AIの激しい進化の中で・・・

- AI技術の進化に惑わされない
- 「何をいつ、どこで、どう使うのか?」をある程度自分(自分たち)で議論・判断できるようにする



- 何から最新情報を得るのか?
 - YouTube: UP時期の新しいもの、ダウンロード実績、 ビジネス実績など
- ・ 誰から、どう最新情報を入手するのか?
 - 偏った情報を持っている人とそうでない人の見極め
 - AI技術に偏っている、特定のツールに偏っているなど

クリティカル思考

- Critical Thinkingの推進
 - 物事を疑い、さまざまな視点から検証するCriticalThinkingは、AIの活用が進む中で、ますます重要になる。
 - 浅い考察や狭い視野に陥ることなく、広い視野で考えを 深める姿勢を育てていきたい。
- 自分が自分の思考にクリティカルに考える
- AIの回答に対してクリティカルに考える
- AIにクリティカルに思考してもらう
- 社内への浸透
 - これらの考え方を、社内の文化として根付かせていくことが重要。
 - 全員がこれを理解し、日々の業務に取り入れることで、 AIの活用と人間の力のバランスが取れた組織作りが可能 になるのではないか。

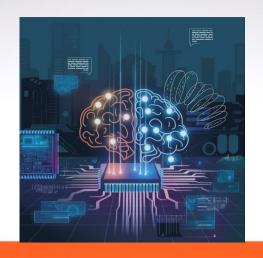
『人とAIの共創』における心得

- 手間は省いても、思考は省かない
 - 生成AIを活用する際、単純なタスクの効率化や時間の節約(手間の省略)を図る一方で、創造的な思考や戦略的な意思決定 (思考の省略なし)には人間の深い洞察が必要
- そして、より深く、より広く
 - AIのポテンシャルを最大限に活用し、広い視野と深い理解を 持ってアプローチするべき
- 決して、浅く、狭く、しないこと
 - 表面的な理解や狭い視点に陥らないよう注意

アクションプランの策定

- 次週までのアクションプラン
 - ルーフショット(100%実行できること)
 - ムーンショット(120%のストレッチな目標)
- 次回冒頭で互いの成果を共有
- 事後アンケートに回答
 - この後、1時間ぐらいを目処にお送りいたします。





以上で第2回は終了です。お疲れ様でした。

事後アンケートにご回答ください